

近江八幡市島町「箱庭の里奥嶋の集い」は、 魚のゆりかご米「みずかがみ」生産により、有利販売を実現！

滋賀県環境こだわり農産物認証の基準に加え、生物多様性保全と品質向上を目的に、まるごと保全組織である「箱庭の里奥嶋の集い」が「魚のゆりかご水田米」の取り組みを実施し、ブランド化を実現。

地域活動としての取り組みが評価され、JA直売所での販売実現。

概要

- ・組織名 島町 箱庭の里 奥嶋の集い
- ・構成員 7名
- ・水稻栽培品種 「みずかがみ」
- ・栽培面積 28.7a
- ・取組活動 「水田の生態系に配慮した雑草管理」、「希少魚種等保全水田の設置」

取組のきっかけ・概要

- ・ 約10年前から「堰上げ式魚道」を設置し、昔ながらの水田を取り戻そうと地域を交えた活動を展開。
- ・ 毎年、地域での生き物観察会を実施。
- ・ 一筆型魚道を近隣集落から譲り受けて設置し、麦のブロックローテーションに関わらず、毎年魚のゆりかご米を生産する体制を構築。

取組の成果

- ・ 平成29年度から、JAグリーン近江の八幡こだわり米部会の取り組みとして認定。
- ・ JAグリーン近江の農産物直売所「きてか～な」で、魚のゆりかご米「みずかがみ」を販売。
- ・ 平成30年は、約1.5haで認証取得。



近隣集落から一筆魚道の譲渡 (H29.5.2)



一筆型魚道の設置 (H29.5.23)



農業大学校課外授業 (H29.6.16)



生き物観察会 (H29.6.7)



鯰の遡上確認 (H29.6.22)



JAグリーン近江直売所「きてか～な」で販売!